

総合計画とは？

まちづくりの目標となる町の将来像を掲げ、実現に向けた施策を明らかにするための計画で、様々な事業を計画的に進めていくための指針になります。基本構想、基本計画、実施計画の3つの要素で構成され、『後期基本計画』では平成22年度から平成26年度までの5年間に行われる主な施策や事業を定めています。

まちづくり戦略プロジェクト

平成24年度の主な取り組み

美郷町総合計画「後期基本計画」では、将来の美郷町のために特に力を入れる施策を「まちづくり戦略プロジェクト」と位置づけ、各課が連携して取り組んでいます。平成24年度に実施する5つのプロジェクトの事業概要をご紹介します。



希望と活力あふれるまちをつくる

農業、商業、工業の業種間連携を図り、地販地消・地産外販を推進することで、新たな事業展開と美郷の元気を生み出していきます。

1 特色ある地域製品の充実

秋田県立大学と連携し、町の栽培環境に適した新たな作物を探るための試験栽培や、農産加工技術習得のための研修会を行います。

地域特産開発事業(特産品)	145万4千円
★地域特産開発事業(農産品)	20万円
★農産加工品販売拡大支援事業	175万8千円

2 地域内消費の促進

消費者ニーズの把握と地販地消の意義を啓発するアンケート調査を継続します。また、地販地消応援の店認定店(行灯設置店)が互いに連携して活動するための組織の設立や販売促進活動に対し新たに支援を行います。

地販地消推進事業	74万5千円
地産地消推進事業	30万円
事業所連携活性化事業	60万円

3 地域外販売の促進

美郷町で生産された商品を取り扱う町外の店舗に対し、認定証の交付や表彰を実施するほか、流通経路確保や特産品開発のためのアドバイザー委嘱を行い、美郷産品取扱店と販売の拡大を推進します。

美郷うりこめ推進事業(特産品)	301万6千円
美郷うりこめ推進事業(農産品)	157万3千円

★…秋田県立大学連携事業関係

農商工連携プロジェクト

未来を担う子どもたちをはぐくむ

すべての子どもたちが将来の夢を持ち、それに向かって生き生きと成長できるように感性豊かな人間性を育て、将来の美郷を担う子どもたちを育んでいきます。

1 確かな学力を身につけた子どもの育成

全国学力状況調査や町単独の学力検査などの結果に基づき、子どもたちの個性や能力に応じた教育を実践します。

学力定着度調査事業	57万2千円
ブックスタート事業	46万6千円
読書環境充実事業	229万5千円

2 個性と想像力をもつ子どもの育成

JAXA名誉教授・的川泰宣^{まどがわやすのぶ}先生の講演や映画「はやぶさ」の上演を行うなど、優れた文化に触れる機会を体験することで子どもたちの視野を広げ、個性と想像力を育みます。

学校交流事業	126万2千円
青少年教育事業	20万6千円
児童館事業・子ども会育成事業	127万4千円

3 子どもの心と体の健全な育成

子どもから大人までの食育の進め方や肥満傾向児対策などの具体的な取組みを盛り込む「第2期美郷町食育推進計画」の策定や、中学生の親子を対象にした「思春期講座」を実施します。

子どもの健康づくり・食育推進事業	45万7千円
家庭教育事業(思春期子育て事業)	21万1千円
少年スポーツ振興事業	378万9千円



かけがえのない水環境を未来へつなぐ

美郷の清浄な水環境を大切にすることを意識を喚起するとともに、町民共有の貴重な財産として保全し、次代に引き継いでいきます。

1 水資源の保全と保護

水辺清掃ボランティア活動や植樹活動を継続するほか、湧水群の水質検査を実施します。不法投棄監視人によるパトロールや未然防止看板の設置など、不法投棄防止対策に引き続き取り組みます。

水環境保全事業	174万9千円
湧水群水質検査事業	18万9千円
合併浄化槽水質環境保全事業	787万3千円
七滝「水の森」植樹事業	125万2千円

2 水環境学習機会の創出と提供

水環境学習活動の基礎資料として、イバラトミヨやホテルなど水辺に生息する生物調査を行います。また、水環境マイスター養成講座や水辺写真展を継続して行います。

★水環境学習事業	28万5千円
水辺写真展開催事業	15万1千円

3 水とのふれあいの場の提供

「水の郷シンポジウム」や「水辺を歩こう事業」を引き続き開催します。また、秋田大学との連携による「水のコンサート」を美郷中学校の合唱コンクールと併せて実施し、「森と水を大切に」美郷町のイメージを町内外に発信します。

★水の郷シンポジウム開催事業	93万2千円
★水の芸術に親しむ事業	20万3千円
水関連イベント開催事業	63万円
水辺を歩こう事業	41万7千円

